

成東地区地域審議会会議録

会議の名称	成東地区地域審議会（平成25年度第1回）		
開催日時	平成25年10月2日（水）	開会	9時00分
		閉会	11時11分
開催場所	山武市役所車庫棟2階 第6会議室		
議長氏名			
出席者氏名	別添出欠席者名簿のとおり		
欠席者氏名	〃		
事務局氏名	〃		
会議事項	報告・説明事項	会議結果（議事）	
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 成東駅南口駅前広場整備事業について (2) 地域振興基金運用益の活用を申請する事業の説明 議題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域振興基金運用計画(案)について (2) その他 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成26年度及び平成27年度の地域振興基金運用計画が承認された。 (2) 特になし。 	
会議の経過			
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・地域振興基金運用計画書（案） ・意見書 		
その他必要事項			
会議録の確定			
確定年月日	署名委員		
平成26年3月31日	大類 英之		
	小山 和典		

出 欠 席 者 名 簿

成東地区地域審議会委員		
職 名	氏 名	出欠
会 長	高 木 壽	○
副会長	野 口 よし子	×
委 員	宇津木 久 子	×
委 員	大 橋 正 人	×
委 員	大 類 英 之	○
委 員	小 山 和 典	○
委 員	長谷川 博 信	○
委 員	諏 訪 富美江	○
委 員	田 邊 孝 雄	○
委 員	長谷川 美代子	○
委 員	石 井 博 行	×
委 員	今 関 康 弘	○
委 員	吉 川 瑞 郎	○
委 員	長谷川 清 和	○
委 員	稗 田 忠 弘	○

執行部・事務局		
所 属	職 名	氏 名
総 務 部	部 長	石 橋 昌 美
企画政策課	課 長	小 川 雅 弘
都市整備課	課 長	土 屋 文 孝
企画政策課	副主幹	加 瀬 英 男
企画政策課企画係	主任主事	太 田 智 之
企画政策課企画係	主事	中 野 雄 太

出席職員数 6名

出席 11名 欠席 4名

(会議経過)

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>皆さん、おはようございます。それでは、定刻になりましたので、平成 25 年度第 1 回成東地区地域審議会を始めさせていただきます。私は、この会議の進行を務めさせていただきます、企画政策課長の小川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。また、本日は平成 25 年度第 1 回目の成東地区地域審議会ということで、事務局の職員を紹介させていただきます。</p> <p>(事務局員の紹介があった)</p>
事務局	<p>次に、本日の会議の出欠席者を報告いたします。現在、定員 15 名のところ、11 名のご出席をいただいております。地域審議会設置に関する協議第 8 条第 4 項の規定により、委員の出席が過半数を超えておりますので、本日の会議が成立いたしますことをご報告いたします。また、本日の会議は、議事録作成の都合上、会議内容を録音させていただいております。大変申し訳ございませんが、ご発言の際には、必ず挙手の上、議長の指名を受けたのち、お名前を述べた上でのご発言をよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、お手元の会議次第に従いまして進めさせていただきます。はじめに、高木会長よりご挨拶をお願いします。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>はい。ちょうど雨、台風の中ですけれども、平成 25 年度第 1 回成東地区地域審議会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。皆さんと顔を合わせるのも久しぶりなわけですが、我々、地域審議会委員には大事な仕事がございますので、貴重な時間ですけれども、皆さんの慎重な審議をいただきまして、無事に会が進むよう、お願いしたいと思います。簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。本日はどうかよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。続きまして、石橋総務部長よりご挨拶申し上げます。</p>
石橋総務部長	<p>皆様、おはようございます。台風の影響でお足下が悪い中、ご出席をいただきましてありがとうございます。また、日頃より市行政にご理解とご尽力を賜りまして、重ねてお礼申し上げます。</p> <p>本日の議題は、地域振興基金運用益の活用事業に関する審議ということで、これは地域審議会に対する諮問事項のひとつでございます。皆様は重々ご承知のことと思いますが、地域振興基金は平成 18 年度の基金造成後、平成 24 年度末までに 27 億 6597 万円を新規に積み立てました。この間に合計 1 億 4160 万円の運用益が発生し、うち 2482 万 6 千円を運用益活用事業に充当したため、平成 24 年度末時点の基金残高は 28 億 8274 万 4 千円、運用益残高は 1 億 1677 万 4 千円でございます。しかし、昨今の金利低迷によりまして、運用益活用事業への充当額を単年度の運用益</p>

で賄えず、運用益残高が目減りしている状況でございます。例えば平成23年度におきましては、運用益2094万2千円に対して運用益活用事業への充当額が1082万6千円、平成24年度は運用益1778万円に対して充当額が1400万円ですが、平成25年度の見込みですと、運用益994万8千円に対して充当額が1799万3千円ということで、運用益を充当額が上回る逆転現象が、今後続くと考えております。

この様な状況の中で、現在、平成26年度の予算編成を進めているところでございます。そこで、本日提案される事業が、運用益の活用事業として相応しいかどうかを、この地域審議会でご審議いただき、方向性を決めていただくということでございます。

また、平成25年度の9月議会が終わったところでございますが、9月議会は決算議会でもございます。平成24年度の歳出決算額は約220億円という大幅な数字となりました。この数字の中には、合併特例債事業や経済対策事業等も含んでおりますが、将来にわたりこの規模を維持することは厳しいと考えています。例えば東金市の歳出を予算ベースで見ますと、170億円から180億円という規模に収まっていることを考えれば、山武市は今後、40億円から50億円を圧縮していかなければいけないというような状況があるわけでございます。また、消費税率が来年の4月から8%に上がるということで、市の財政を取り巻く状況はかなり厳しいということでございます。そういった中では、この運用益の活用によって地域振興に寄与する効果を発揮する事業を拾っていただければと考えてございます。本日の慎重なご審議をお願いしまして、挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

事務局

それでは、次第3の報告事項に入らせていただきます。成東駅南口周辺の整備について、都市整備課長よりご説明申し上げます。

(都市整備課土屋課長より、成東駅南口周辺の整備について、事業概要の報告があった。)

事務局

次に、次第4の地域振興基金運用益の活用を申請した事業の説明に移ります。お配りした計画案には、既に平成24年度にご審議いただき、平成25年度及び平成26年度に運用益を活用した事業実施を行うことに賛成をいただいている6つの事業と、今年度の審議対象であり、平成26年度及び平成27年度に運用益の活用を計画している2つの事業が掲載されております。本日、皆様にご説明し、この後の議事においてご審議いただきますのは、黄色で着色している「さんむスプリングフェスタ実行委員会補助事業」と「看護学生奨学金貸付事業」の2事業でございます。

それでは、事業内容の説明に入らせていただきますが、あらかじめお願いがございます。どちらの事業も、説明後に皆様からご質問をお受けいたします。各事業の持ち時間が30分となっておりますので、事業内容についてご提案ご要望、賛成反対等の意見は、次第5の議事において、成東地区地域審議会として意見をまとめていただく際に、ご協議いただ

事務局	<p>くようお願い申し上げます。この場でより多くの質問をお受けできるよう、皆様のご協力をお願いするものでございます。それでは、各担当部署から説明を始めさせていただきます。まず始めに、新規事業であります「さんむスプリングフェスタ実行委員会補助事業」について、教育部生涯学習課よりご説明申し上げます。</p> <p>(生涯学習課土井課長より、さんむスプリングフェスタ実行委員会補助事業の概要について説明があった。)</p> <p>それでは予定の時間が終わりましたので、生涯学習課の説明はこれで終了させていただきます。続きまして、継続事業であります「看護学生奨学金貸付事業」について保健福祉部健康支援課よりご説明いたします。</p> <p>(健康支援課鈴木主幹より、看護学生奨学金貸付事業の概要について説明があった。)</p> <p>(休憩)</p>
会長 事務局	<p>では再開しましょう。</p> <p>企画政策課の太田と申します。それでは、議題(1)についてご説明します。予めお配りした資料の中に、地域振興基金運用計画(案)がございます。先ほどの説明の中で、地域振興基金運用益を活用して平成26年度と平成27年度に実施を予定している2つの事業について、事業内容の説明がありました。この場では、その事業それぞれについて、成東地区地域審議会としてのご意見をまとめていただくこととなります。具体的な審議内容としましては、その事業が地域振興基金運用益を活用した事業として適当であるか、適当でないかのご判断をまずいただいて、次にその理由をまとめていただく形になります。適当であると判断する理由といたしましては、「地域振興に寄与する事業と認められる」等が考えられます。また、適当ではないと判断した場合についても、その理由を具体的にまとめていただければと思います。なお、適当であるとしながらも、「実施内容のうち〇〇の部分については、より有効な手法を検討されたい」等の意見を付すことも可能です。また今回の計画書は、あくまでも平成26年度から平成27年度までの計画となっており、ご意見をいただくのはこの2ヶ年度についてということになります。</p> <p>では、各担当部署からご説明した内容を踏まえて、まずは1つずつ、各事業について皆様にご議論いただきまして、ご意見をまとめていただければと思います。意見がまとまりましたら、意見書の記載内容について皆様のご承認を得るため、私が読み上げますので、よろしく願いいたします。以上で説明を終わります。</p>
会長	<p>それでは早速、順にまとめてみたいと思います。はじめに、さんむスプリングフェスタ実行委員会補助事業につきまして、適当でないという</p>

吉川委員	<p>ご意見がありましたら発言をお願いします。</p> <p>吉川委員どうぞ。</p> <p>先ほども質問したのですが、あの東日本大震災を経て、全国的に自治体等が主体となって防災訓練が盛んに行われている中で、何の防備もなく 1000 人程の人が海岸に集まって良いのか。例えば、津波が心配だから山武地域の高台でやるというのであれば、どうこう言うつもりはないのだけれども、責任持てないのではないかという意味では、絶対に反対ですね。たまたまその日に震災が起きるかもしれないという意味のみで反対しているわけではなく、やはり防災訓練を含めない限り賛成出来ないですね。高台で開催して震災被害があった場合は、ある程度言い訳がつくかもしれませんが、一番海に近い浜辺で、しかも銚子沖、東方沖というのは、震度3くらいの群発地震が頻発している昨今ですから。</p>
会長	<p>はい。日程が難しい。それから津波の可能性を考えると危険である。それから、避難の想定をしていないのではないかと、というようなことから反対だと、適当でないというご意見がありました。他にご意見はございますか。この成東地区地域審議会といたしましては、今、吉川委員から適当でないという意見がありましたが、逆に今度は、適当であるという方のご意見がありましたら、伺いたいと思いますけれども。</p>
田邊委員 会長 田邊委員	<p>はい。</p> <p>はい、田邊委員</p> <p>私は適当であると思います。これはですね、万全を期して、警戒態勢をとってやれば良いと思うのですよ。3月は植樹するにしても時期が良いし、苺もシーズンだし、この辺で私は、適当であると、こう判断します。以上です。</p>
会長 吉川委員	<p>ありがとうございます。あと他にございませんか？</p> <p>例えばね、その日にただ防災訓練を実施するのではなくて、ライフジャケットみたいなものも用意するぐらいまでやらないと、真剣になって浜辺で遊んでいる子どもらが危険なのでやめた方がいいと思う</p>
大類委員 会長 大類委員	<p>よろしいですか。</p> <p>はい、大類委員。</p> <p>区長会でもって、自主防災組織を立ち上げようと、各区長さんをお願いしてやっているのですが、その中でも必ず言われるのですが、例えば、ここまで津波は来ないでしょうと言う人がいるのです。私は、津波だけでなく、例えば大雨であったりとか、雷であったりとか、突風であったりとか、色々な災害があると思うのですね。それを例えば、これから先々ずっと心配をしていく上において、吉川委員がおっしゃったように、当日に津波が来たらどうするかというようなことを心配していたら、成東海岸だけでなく、九十九里海岸自体が使いなくなってしまう。夏場にそういうことを心配していたら、お客さんが呼べませんから。やはりある程度、こういったもことも含めて考えていかないと、今</p>

<p>会長 稗田委員</p>	<p>後の市の発展に繋がらないと感じています。ですから、当日に運悪く災害があるかどうかは分かりませんが、それは別個に考えて、イベントは実施していくべきではないのかなと感じています。</p>
	<p>ありがとうございます。はい、稗田委員。</p>
	<p>私は、イベントそのものについては反対でもないし、こういったことは大いにやった方がいいと思うのですが、先ほど吉川委員がおっしゃったのは、東日本大震災後3回目の3月11日をむかえる直前に、海岸で実施するにもかかわらず、3.11に触れずに開催するということが、無神経に取られないかという危惧だと思うのですよ。マスメディアでも3.11関連の報道が沢山流れるし、関連行事もありますから。行政がそれに触れずにこのイベントを実施するとなると、やはり無神経と言われかねない、それは確かにそのとおりだと思います。防災対策を兼ねれば、そういった懸念も払拭できるのではないのでしょうか。</p>
<p>会長 長谷川(博)委員</p>	<p>ありがとうございます。他にどなたか。</p>
<p>会長 長谷川(博)委員</p>	<p>はい。 長谷川博信委員。</p>
	<p>良い悪いは別にしまして、吉川委員がおっしゃったように、3月11日の直前だし、東日本大震災からまだ3年しか経っていませんよね。確かに無責任という批判は受けるかもしれませんが、私はやった方がいいのではないかと。何故かといえば、まずひとつに、苺は丁度その頃が一番美味しいのですよ。植樹も、先ほど田邊委員がおっしゃったように、その時期を逃すと、次は11月になってしまう。今までの3年間は11月の第1週目の日曜日に植樹を実施していたのですから。防災訓練を兼ねて実施する良い方法があれば、皆で検討してみる必要があるのかなと思います。</p>
<p>会長 長谷川(清)委員</p>	<p>はい。せっかくの機会ですので、全員の方に意見をお伺いしましょうかね。では長谷川清和委員、お考えがありましたらお聞かせください。</p>
	<p>私は海岸に住んでいますので、365日災害の危機に晒されているのですが、やはり山武市内の観光スポットとして海を捨てるわけにはいきません。それと、災害対策につきましては、防災無線もあることですし、開始前に参加者全員に対して万が一の際の危険を説明し、その時にどう避難すれば良いかを伝え、市として有事の際の対策を準備しておけば、私は開催しても良いのではないかと思います。ついでに言わせていただくと、このイベントは市民のためにやるのか、もしくは生産農家のためにやるのかという点を、もう少しはっきりさせた方が良く思うのですよ。収支がマイナスですからね。他にも色々同じような行事がある中で、経済循環の効果があまり期待できないということであれば、公平性にかかけますので、その辺の方針をもう少し明確にした方が、私は良いのではないかと。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>では、今関委員、何かありましたら。</p>

今関委員	植樹は防災面で役立つので、災害対策が綿密に計画されていれば実施してよろしいかと思えます。
会長	では、長谷川美代子委員。
長谷川(美)委員	はい。この事業は、地域活性化を促すためのイベントが含まれていると思うのですが、私の個人的な意見としては、ただ思いつきでやっているような気がして……。苺の時期なのでしょうが、なにも海岸でやらなくても、昨今は木材に注目が集まっているから、山武杉が見えるような場所でやっても良いのではないのでしょうかね。今一度審議すべき事業だと思うのですが。
会長	審議とはどういう意味ですか。
長谷川(美)委員	要するに、これはもう一度皆さんに考え直していただくと。植栽の予算もこの資料に記載されていないしですし。
会長	それは別の財源を充てるので、細かい数字は特に記載していないのです。
長谷川(美)委員	それで良いのですか。まとめて一つの事業なのですから記載すべきだと思うのですが。植樹に関しては地域振興基金の運用益を充てないから別問題ですよ、というのは、事業の内容を審議しているのに筋が通らないと思うのですけどね。
会長	はい。この事業そのものについてはいかがですか？
長谷川(美)委員	反対です。適当ではありません。
会長	はい、では諏訪委員。
諏訪委員	はい。私は、このさんむスプリングフェスタというイベント自体は適当だと思います。ただ先ほど長谷川清和委員もおっしゃったように、それを山武市内に向けてやるのか、それとも県内とか市外の方に来ていただくことを主軸とするのか、そのコンセプトをしっかりと決めた方が良いと思います。というのは、稗田委員がおっしゃったように、あえて東日本大震災が起こった月に実施しなくても良いような気がするのですね。もし、外からの参加者を募集するのであれば、例えば5月の連休にかけるとか。3月は卒業の時期でもありますし、私も3月の時期については、適当ではないと思います。さんむスプリングフェスタの事業自体には賛成です。
会長	はい。皆さんの意見を聞かせていただきましたが、審議の結果につきましては、ここで結論をつけなければならないと思います。というわけで、きちんと反対だという理由を付けて申し出がありましたのは、長谷川美代子委員と吉川委員のお二方です。その他の委員さんにつきましては、色々と内容等についてご指摘がありましたので、意見を付しての賛成であると捉えたいと考えます。審議結果を決めなければなりませんので、皆さんの挙手によって審議結果を決めたいと思いますがよろしいでしょうか。
稗田委員	その前に一つ、意見を言わせていただいても良いですか？

<p>会長 稗田委員</p>	<p>はい。 時期の考え方についてです。開催時期と開催場所の組み合わせが一つの問題だというのは、確かにそのとおりだと思うのですが、被災した市としてその立場を逆手に取って、震災を忘れないようにするためのイベントという位置づけをしてはいかがでしょうか。植樹も復興の意味合いがありますし、イベントの内容としては良いと思うのです。こんなことを条件付けしてはいかがでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>開催時期についてももう再検討すること。3月に開催するのであれば復興の意味合いを付け加えること。それから参加者に有事の際の対応を注意事項として伝えるなどの災害対策を講じること。そういう条件を付けての賛成と捉えさせていただきたいと思います。それでは、さんむスプリングフェスタ実行委員会補助事業について、適当であるという方につきましては挙手をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい、ありがとうございました。賛成で「適当である」としたいと思います。では、事務局は意見書を読み上げてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。さんむスプリングフェスタ実行委員会補助事業につきまして、成東地区地域審議会で審議した結果、青少年の健全育成と地域振興に資する事業であることから「適当である」とされました。ただし付則事項として、東日本大震災の発生日である3月11日の直前に、子どもを含む大勢を海岸に集めてイベントを開催するのであれば、万一の際の避難対策を講じて参加者に周知することは当然として、更に防災訓練等の防災教育を兼ねた事業実施を検討すべきであると記載させていただいてよろしいでしょうか。</p>
<p>大類委員</p>	<p>防災訓練だけでなく、3月11日を忘れないみたいな条件をつけた方が良い。</p>
<p>会長</p>	<p>3月11日に東日本大震災があったから、3月9日に開催することは考え直した方が良いのではないかという意見もありましたから。反対意見をされた委員さんの意見も記載しておいてください。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>はい。承知しました。 それでは、続きまして看護学生奨学金貸付事業につきまして、「適当でない」というご意見はございますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>いないですね。それでは「適当である」という形で、審議結果としたいと思いますけど、よろしいでしょうか。 (会場より「はい」の発声あり)</p>
<p>会長</p>	<p>はい。是非これが上手くいって、大勢の看護師にさんむ医療センターで勤めていただけるよう願うということで、「適当である」ということで、締めさせていただきたいと思います。どうもありがとうございました。それでは、これで今日提案された2つの事業については、どちらも「適当である」ということで報告させていただきます。 では、本日の議事は全て終了です。委員の皆さん、本当にご意見、あ</p>

事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>一応、看護学生奨学金貸付事業に賛成の理由としまして、独立行政法人さんむ医療センターの看護師を確保することに繋がる事業であり、地域医療体制の整備と安心して暮らせる地域づくりに寄与することから、その他特色ある地域振興施策として、地域振興基金の運用益を活用する事業と認める、と記載してよろしいでしょうか。</p>
会長	<p>良いです。では、以上をもちまして、平成 25 年度第 1 回成東地区地域審議会を閉会いたします。長時間に渡り慎重なご審議をありがとうございました。</p> <p>終わり</p>